

西暦 2022年 8月 1日

山形県コホート研究にご参加いただいた住民の皆様へ（研究に関する情報）

当講座では、下記の研究を実施しております。この研究は、山形県コホート研究に登録され、2017年から2021年の間に郵送式で行ったアンケート調査の調査項目を用いて行います。この掲示によるお知らせの後、臨床情報の使用を許可しない旨の、ご連絡がない場合においては、研究へのご理解をいただいたものとして実施します。

なお、個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、研究の実施により、あなた、またはあなたのご家族・ご親族等の個人情報が流出することはないと考えております。

また、研究の成果を公表するときにおいても個人情報を提示することはありません。

皆様方におかれましては、研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、問い合わせ先まで、ご連絡ください。

①研究課題名	口腔状態を中心とした主観的健康指標（主観的健康感、主観的幸福感）のリスク因子に関する山形コホート研究
②倫理審査委員会承認番号	2022-106
③研究期間	西暦2022年8月1日から西暦2028年3月31日まで
④研究の目的	<p>一般的な健康指標は、血液データなどの客観的な指標をさしますが、簡単に健康状態を推定する指標として、主観的健康指標が使われています。これは、「現在の健康状態はどうか?」「現在は幸せですか」といった簡単な質問で評価することができ、さらにこれらの指標が生命予後を予測できることがこれまでの研究で明らかになっています。</p> <p>この主観的健康指標に影響する口に関する因子として、歯の数や咀嚼能力が報告されてきましたが、これらの指標はそれぞれ独立的に調査されており、これらを組み合わせる調査した報告はほとんどありません。歯科治療は、歯を失って低下した咀嚼能力を回復させる治療とも言えます。そのため、これまでの研究のような歯数や咀嚼能力の単独評価のみでは、実際の口腔の状態を評価できているとは言えません。つまり歯数と咀嚼能力を組み合わせることで、実</p>

	<p>態に沿った口の状態と主観的健康指標との関係を明らかにする必要があります。この研究により、より詳細な口の状況が主観的健康指標に影響することを明らかにすることができれば、住民の皆様が口の環境をよくすることの動機につなげることができると考えています。</p>
⑤この研究の対象となる方	<p>2010年1月1日から2014年12月31日までに山形県コホート研究に登録され、2017年から2021年の間にアンケート調査を受けた方</p>
⑥研究の方法	<p>この研究では、主観的健康指標と口の状態（歯の数と咀嚼能力）についてのアンケートに答えた約7500名を対象とします。それらの対象者の、生活習慣因子や精神状態などに関するアンケート調査項目も調査することで、主観的健康指標に影響を与える因子を包括的に調査します。</p>
⑥利用する情報	<p>2017年から2021年の期間に郵送法で行ったアンケート情報</p>
⑦他機関への臨床情報の提供	<p>本研究の実施にあたり、他の研究機関に臨床情報が送付されることはありません。</p>
⑧臨床情報の管理責任者	<p>管理責任者氏名：飯野光喜</p>
⑨臨床情報を利用する者	<p>研究責任者氏名：飯野光喜 主任研究者氏名：石川恵生</p>
⑩臨床情報の利用停止について	<p>いつでも、この研究にあなた自身が答えたアンケート情報を使用しないよう求めることができます。アンケート情報の使用を認めなかったとしても、あなたに不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。</p> <p>ただし、使用停止を求めた時点で、研究結果が論文などで公開されていた場合には、完全に臨床情報の使用を停止できないことがあります。</p>
⑪問い合わせ先	<p>山形大学医学部歯科口腔・形成外科学講座 〒990-9585 山形県山形市飯田西 2-2-2 TEL：023-628-5413 Fax：023-628-5416 E-mail：shigeo_ishikawa2011@yahoo.co.jp 担当者氏名：石川恵生</p>

以上